

vol.8
野川の改修工事

ココイケ

2024年11月号

制作
調和小学校PTA 会長 清水 仁
発行
2024年11月

サポーターズは元気に活動中です。地域イベントへの参加に加え、野川の改修工事後の生き物調査もしました。サポーターズを対象に、生き物好きのみんなも楽しめるイベントも開いています。



イベント参加

「SHCフェスタ」に野川水族館・スーパーボールすくい・バターゴルフ、「サマーフェスタ」に魚つりゲーム、神代団地の「団地祭」に野川水族館で参加しました。子供たちは元気いっぱい手伝いをしてくれました。どのイベントも多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。



いつもの活動

池の掃除と一緒に、今年は備品整理にも力を入れました。リヤカー周辺やウサギ小屋はスッキリしました。池の清掃後の野川のガサガサとゴミ拾いは、野川の改修工事(裏面参照)で回数を減らしましたが、今後は積極的に行う予定です。生き物のエサやりは環境委員さんや先生にもご協力いただいています。



募集!! ココイケサポーターズ



ココイケサポーターズは、野川生き物博士のいそべ隆さんに顧問となってもらい、活動を行っています。



野川生き物調査

野川流域連絡会生き物チームとサポーターズは、5月に世田谷区野川ビジターセンター付近から谷戸橋と小足立橋中間までの生き物調査をしました。この区間では4年前に川の底をけずる改修工事をしています。その結果は？裏面をごらんください。



サポーターズ向けのイベント

生き物が好きなサポーターズに向けて、海や山の水辺の生き物に出会えるイベントを行っています。



今後の予定

月に一度、清掃と生き物採集を行っています。学校改修のため、マスのつかみ取りは開催を見送りますが、イベント参加は引き続き行っています。

調和小校庭の片隅にあるココイケの管理をしているのが、ココイケサポーターズです。PTA有志によるココイケサポーターズは、土曜日または日曜日の午前中にココイケ清掃や野川のごみ拾い、生き物採集を親子で行っています。学校内のちょっとした修繕も行うことも!?

専門的な知識や特殊な道具は不要です！子供たちの学校にぜひお力をお貸しください。また、サポーターズは地引網や潮干狩りなどのちょっと変わった自然・生き物系のイベントにも参加していきます(天候などによりイベントが開催されないこともあります)。自然や生き物が好きなおの方に特におすすめです。

ご興味のある方は、まずは見学へどうぞ。

毎月の活動日程は、LINEで連絡します。毎回参加できなくてもOK。ご都合の良い時にご参加ください。男女問わず、幅広い年齢の子供達と一緒に活動しています。

ご興味のある方は、右のQRコード(Google フォーム)より、お申し込みください。活動については、調和小ホームページ「本校の特色」でも紹介しています。

<https://www.chofu-schools.jp/chowa-sho/tokushoku/2021-1005-0850-47.html>

※見学も右記にお申し込みください。
※PTAの活動です。お子様だけの参加はできません。

お申込み

下記QRコードのフォームより、ココイケサポーターズ体験参加をお申し込みください。



<https://forms.gle/a74eg3ezkNQN6MSy6>

※PTAの保険の都合上、参加は調和小学校在籍児のみとなります。他校の方、未就学児の参加はご遠慮ください。

※2日経っても返信がない場合は、下記メールアドレスまでご連絡ください。
cocoike2016@gmail.com

ココイケ世話人代表
井上 あい子

野川の 改修工事について



なんで工事を
するの？

理由が
あるんだ...

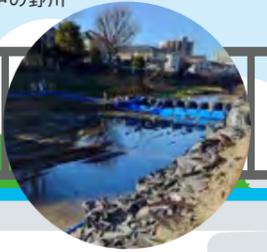
近年、ゲリラ豪雨が増加していると思いませんか？今年も野川では、何度か雨による警報が出されました。東京都は野川を豪雨対策強化流域として、30年かけて整備する予定です。

洪水対策だよ。
大雨が降っても川があふれないようにするんだ。

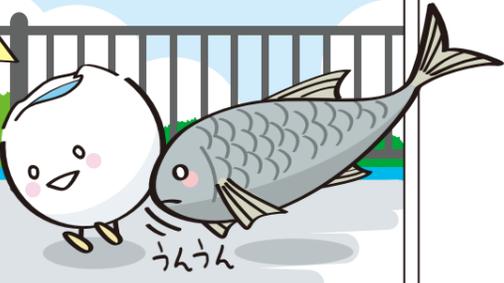


どうやってそんな
ことをするの？！

工事中の野川



1時間に50ミリくらいの雨が降っても大丈夫なように、工事で川の底を広げて流れをもっとスムーズにするよ。これが調和小学校横の野川で行った工事だよ。



野川河床工事整備断面図

河床掘削工事



黄色の部分をけずり、川底を広げて、より多くの雨に対応出来るようにしています。また、川底には不透水層を設置しています。

- 整備前の地盤
- 整備後の地盤
- 不透水層設置
- 自然石固定金網
- 護岸

自然石固定金網設置工事



曲線部外側(下記マップ赤の部分)の工事。カーブ部分は強く水が当たるため土砂の流出が起きやすく、強度を保つ工事が必要になります。



水とふれあえる低水路・高水敷階段を新たに設置

さらに上流では水をためておくための『調節池』も作っているよ。あわせて川に1時間に65ミリの雨にも対応できるんだ。



野川大沢調節池映像監視局
ライブ映像より



ぼくたち生き物のことは
考えてくれた？



2017年渇水時の野川

もちろん生き物の住む『河川環境』も大切にしているよ。2017年に野川の水がなくなった渇水を覚えている？ココイケサポーターズもお魚レスキューをしたけど、たくさんの魚が苦しんだんだ。



今回の工事では水がもれないようにする『不透水層』(左ページ整備断面図参照)を川の下に作ったんだ。これは渇水時に川の水がとぎれてしまう『瀨切れ』を防ぐのに役立つよ。

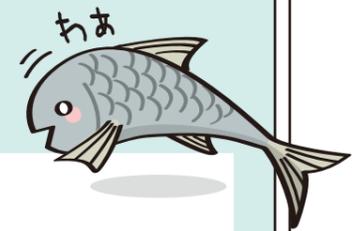


『瀨切れ』はぼくたちには大変な問題、起きなくなったらうれしいな。でも、ぼくたちの住む環境はもともにもどるのかな？

それについては下を見てね。



これは野川下流の2020年に工事をした区間で、今年ガサガサによる生き物調査をした結果だよ。サポーターズも参加したんだ。生き物の環境が戻って来ていることがわかるね。



野川河床工事整備後の生き物調査 (2024年5月11日実施)

参加：
野川流域連絡会 生き物チーム、
調和小学校PTAココイケサポーターズ

調査区間：
世田谷ビジターセンターから
谷戸橋と小足立橋の間

調査結果：		
魚類	9種	オイカワ、シマドジョウ、ヌマチチブ他
甲殻類	4種	カワリヌマエビ属、アメリカザリガニ、モクスガニ他
昆虫類	3種	ハグロトンボ、サナエトンボ、コオニヤンマ
環形動物	2種	シマイシビル、ミミズ
貝類	1種	タイワンシジミ
鳥類	3種	カワセミ、セグロセキレイ、カルガモ

工事の前にも野川の魚類・両生類・爬虫類を捕獲・分類・放流したよ。植物も希少種の移植をしたんだ。
環境を考えながら、より安全な川にするための工事をしているんだね。

